令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報 (令和7年3月31日時点)

	施設名	港区立みなと科学館								
指	定管理者	トータルメディア・東急コミュニティーみなと科学館運営グループ								
扌	旨定期間	令和	令和 2 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日							
募	募集方法	公募 グループ化の有無 - 利用料金制の採用 - 使用許可権限の付与 -								
施	設所管課	教育委員会事務局学校教育部教育指導担当								

2 職員体制 (単位:人)

								(十位・//)
	正規	44. #1	J-244#1	非正規			委託 (シルバー人材 センター等)	合計
	12,70	常勤	非常勤	71 == 770	常勤	非常勤	センター寺)	ны
職員数	6	4	2	14	12	2	1	21
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備	青 考
正規・非正規職員	員の退職者数	4	6	5	3	7		

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
施設利用者数	70,330	131,268	266, 332	343,995	373,393	
講座開催数	167	219	390	482	417	

4 指定期間における経費実績

(単位:円)

		項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
	収力	λ	282,723,774	304, 517, 907	330, 033, 518	327, 268, 379	344, 153, 158	
		指定管理料(清算後)	274, 190, 574	296, 064, 367	314, 097, 158	309, 579, 239	324, 096, 618	
		利用料金収入	0	0	0	0	0	
		その他収入	8,533,200	8, 453, 540	15, 936, 360	17,689,140	20,056,540	
√ ∇	支上	出	274, 190, 576	296, 064, 367	314, 097, 158	309, 579, 239	327, 459, 397	
経費実績		職員人件費	130, 960, 069	133, 105, 976	142, 401, 673	138, 562, 016	157, 643, 555	
実績		光熱水費	6, 368, 345	8,160,004	11,036,202	9,785,729	9, 284, 674	
1154		修繕費	1,366,380	1,476,750	1, 388, 596	2,721,730	3, 113, 000	
		事業運営費	64,858,700	80, 296, 885	84, 569, 670	83, 418, 552	82, 293, 125	
		施設管理経費	2, 598, 553	5, 338, 717	6,642,928	6,730,890	6,901,846	
		その他経費	68, 038, 529	67,686,035	68, 058, 089	68, 360, 322	68, 223, 197	
	差引収支額		8, 533, 198	8, 453, 540	15, 936, 360	17, 689, 140	16, 693, 761	
年度協定書で定める指定管理料		282, 128, 305	309, 969, 361	316, 934, 056	313, 330, 525	324,096,618		

管理運営状況に対する評価 5

	項 目	評価視点	指定管理者に		よる			
		日	よる評価	評価	加算	,	点数	
施設	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、 利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5	/	5
の維持	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が 行われ、施設が清潔に保たれていたか。	- / -	- / -	×1	_	/	-
持管理】	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されて いたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5	/	5
	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公 募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービ ス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5	25	/	25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持っ た職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	3 / 5	×2	6	/	10
【重	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上 に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3	/	5
事業運営]	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10	/	10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・ 事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安 全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15	/	15
	⑨ 個人情報保護・ 情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の 規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5	/	5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の 省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していた か。		5 / 5	×3	15	/	15
			区による	5評価合計点		89	/	95

【各項目の評価について】 5点:当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。 3点:当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。 1点:当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、

該当項目は「一:評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	令和6年度は昨年対比108%となる37万人を超える方にご利用いただきました。外国人利用者にも満足してもらうため、英語副音声を利用したプラネタリウムを用意するなど、利用者のニーズに応え、より多くの方に様々な方面から科学に触れる機会を提供しました。また、新しい試みとして、春と夏の企画展の合間に"時"をテーマにしたミニ企画展の開催や、自然科学研究機構との連携による夜間の大人向け講座、幼稚園向けの出前授業、ウォーターズ竹芝での星空観察会等、科学に関する関係団体や地域と連携し、科学館の提供プログラムの拡充に取り組みました。リピーター向けにLINEを活用したサービスを展開し、年間を通して利用を促すきっかけを構築する等、今後も、新規やリピーターの獲得に向けて、魅力的なプログラムの提供と情報発信に努めていきます。
区(施設所管課)による評価	基本協定や事業計画書等に基づいて適切に事業運営を行いました。地域と連携したイベントへの積極的な参加のほか、閑散期となる時期にミニ企画展を追加実施するなど新たなターゲット層に向けたアプローチを行った結果、開館からの総利用者数が100万人を突破し、バックヤードツアーをはじめとした記念イベントを実施し、みなと科学館を盛り上げました。また、プラネタリウムでは季節に合わせた多彩な番組を展開することで、過去最高の観覧者数を記録し、4年連続で観覧者数を増加させることに成功しました。さらに、利用者アンケートでは、職員の丁寧な対応に肯定的な意見をいただくことが多く、利用者へ寄り添った対応を継続した点が高く評価できます。今後も、区と指定管理者が連携しながら、区民の科学を親しむ拠点となるべく、みなと科学館の更なる魅力向上を図っていきます。

6 評価

令和6年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について(項番5における区による評価合計点の得点率)】 S:施設の管理運営は特に優れていた (90%以上)

A:施設の管理運営は優れていた B:施設の管理運営は適切に行われていた (80%以上90%未満) (60%以上80%未満) C:施設の管理運営に改善が必要であった (60%未満)